

FARO® Tracer^M Imaging Laser Projector

レーザーガイダンスによるアセンブリと生産のための3Dレーザープロジェクター

FARO Tracer^M Laser Projectorは、レーザーラインを表面または対象物に正確に投影し、コンポーネントの位置決めを迅速かつ正確に行うためのバーチャルテンプレートを提供します。レーザーテンプレートは、3次元CADモデルを使用して作成され、部品、加工品、または特定エリアのレーザーアウトラインを視覚的に投影することを可能にするシステムです。その結果、仮想的で共有可能な3Dテンプレートとして使用でき、幅広いアセンブリおよび生産用途での効率化を実現します。

レーザー投影技術はCADデータを使いバーチャルテンプレートを提供することで、物理的なテンプレートや治具が不要となり、人的エラーのリスクを削減することができます。その結果、企業は、大型で重量のあるテンプレートを使うことで費やす時間と費用を削減し、品質管理プロセスを大幅に改善できます。操作性に優れたインターフェースにより、操作に必要な時間やスキルを最小限に抑えることができます。

FARO Tracer^M Laser Projectorは、品質と効率の向上を求めるとんな企業にも理想的なソリューションです。正確にコンポーネントを配置・位置合わせでき、生産プロセスのフローをガイドする機能により、製造効率が向上します。シンプルで信頼性が高く、費用対効果の高いソリューションの導入により、費用が高む不適合品を減らし、生産工程を合理化することができます。



主な特長

高度軌跡制御 (ATC)

より高精度なダイナミック精度と高速リフレッシュレートにより、高速投影が可能。従来のレーザー投影システムに見られるちらつきを最低限に抑えます。

正確な可変長距離投影

可変焦点により、1.83~15.25メートル (6~50フィート) の範囲での投影が可能です。

レトリフレクティブ・アライメントターゲット

写真測量用ターゲット (最低6個) を使用し、表面や対象物に投影画像を最適にアライメントし、投影画像のCADモデルとの整合性が保てます。

マルチプロジェクター・アレイ・オペレーション

大型部品のアセンブリまたはスペースに制限のある場所で、複数のTracer^Mプロジェクターを1台のワークステーションから制御でき、1つの座標系で大規模なバーチャルテンプレートを投影可能です。

頑強で信頼性の高いソリューション

防塵性能を装備した筐体は、生産現場で実証された技術です。

利点

物理的なテンプレートが不要

- 物理的なテンプレートや治具の製造や保管にかかる費用や設備投資を削減
- 迅速にセットアップでき、治具の再設置が不要なため、時間削減が可能—CADデザインからバーチャルテンプレートに即座に移行可能

不良品や再作業を減らし、品質と生産性を向上し、不良の発生を最低限に抑えることが可能

仕様

性能	
投影範囲	1.8~15.2 m (6~50 ft)
投影角度	60° Az x 60° El
焦点ライン幅	0.5 mm (0.02 in)
ポジション精度	± 0.25 mm @ 4.6 m (0.010 in @ 15 ft)
ハードウェア仕様	
電源	100/240 VAC 50/60 Hz
動作温度範囲	10 - 35°C (50 - 95°F)
接続	Ethernet LAN CAT 6 Shielded 100Base-T
レーザー波長	532 nm Laser, 5 milliWatt max/ CW, クラス 3R レーザー製品 ^a
認証規格	EU - RoHS UL Listed
準拠	EU/EMC指令 2014/30/EU レーザー安全性 IEC 60825-1: 2014 ^a EN 61010-1:2001/CSA-C22.2 No 61010-1 EN 61326-1:2006 EN 301 489 FCC Part 15, Subpart B, Class A ICES-003 2011/65/EU-RoHS
サイズ	
プロジェクターサイズ	445 mm (L) x 239 mm (W) x 338 mm (H) (17.5 in (L) X 9.4 in (W) x 13.3 in (H))
プロジェクター重量	17.24 kg (38 lbs)

^a製品は米国連邦食品薬品化粧品法 (FD&C Act) 21CFR 1040、および国際規格 IEC 60825-1: 2007-03の放熱性能基準に準拠しています

ソフトウェア

BuildIT Projectorは、Tracer^M Laser Projectorのワークフローの作成・計画のための最新かつ直感的なソフトウェアソリューションです。ユーザーフレンドリーなBuildIT Projectorにより、Tracer^Mユーザーはレーザープロジェクションによる投影を迅速に設定することができます。BuildIT Projectorは、あらゆる主要フォーマット (CATIA、Siemens NX、SolidWorksTM、PTC Creo、AutoCAD[®] DXF/DWGなど) からネイティブ3D CADをインポートできます。機能には、プロジェクションの作成、Tracer^Mの構成やアライメント機能が含まれます。

業界と用途

航空宇宙と防衛産業

- システム・ブラケット・プレースメント
- リブとストリンガープレースメント
- クリックボンドとスタンドオフ
- ファスナー/ドリルロケーション
- 塗装マスキング

自動車および重機

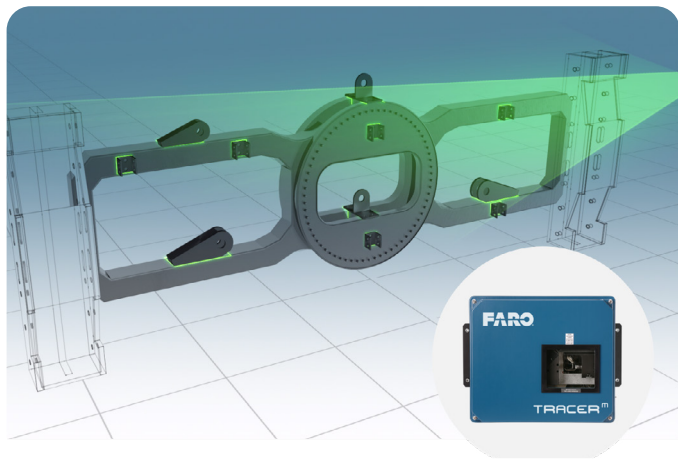
- 溶接スタッド/ブロックロケーション
- プレジジョンテーブル用途
- 製造ライン、フェンシング、ロボットステーションレイアウト用の工場現場レイアウト

複合材料

- ハンドプライレイアップ
- 高度ファイバープレースメント (AFP) 装置

その他の業界

- 造船と海洋建設
- 鉄道



世界中で25ヶ国以上に事務所があります。さらに知りたい方は、www.faro.com より、確認できます。

FARO Global Headquarters
250 Technology Park, Lake Mary, FL 32746, USA
US: 800 736 0234 MX: +52 81 4170 3542
BR: 11 3500 4600 / 0800 892 1192

FARO Europe Regional Headquarters
Lingwiesenstr. 11/2
70825 Korntal-Münchingen, Germany
00 800 3276 7253

FARO Asia Regional Headquarters
No. 3 Changi South Street 2, #01-01 Xilin
District Centre Building B Singapore, 486548
+65 65111350